様式８

**事業計画書**

|  |
| --- |
| １．大熊町の現状に対する課題の認識とその対応としての施設の役割等について趣旨：大熊インキュベーションセンターにおける現状の課題認識の確認を行い、その対応についての提案を求める。（２頁以内） |
| （１）大熊町の現状や課題を把握したうえで、復興における大熊インキュベーションセンターの役割についての理解　 |
|  |
| （２）大熊インキュベーションセンターの役割の中で施設に求められる管理運営方針の考え方 |
|  |

様式８

|  |
| --- |
| ２．管理運営業務の考え方趣旨：「１．略」の考え方より、大熊インキュベーションセンターに必要とされる管理運営業務への提案を求める。（４頁以内） |
| （１）利用者・来訪者の満足度を高める運営手法の工夫 |
| ■施設に求められる入居者・起業家・来訪者の満足度向上の視点■営業時間及び時間帯に応じた管理の考え方■入居者との諸調整（管理上必要な手続き等）の方法■その他実施するサービスなど |

様式８

|  |
| --- |
| （２）安心・安全な利用に向けた管理手法 |
| ■日常的な維持管理の手法・頻度■施設の警備方法（開館時間、閉館時間それぞれ記載ください）■災害発生等における安全管理■その他異常・支障・事故が発生した場合の対処方法  |

様式８

|  |
| --- |
| （３）一体的かつ効率的な管理運営の工夫 |
| ■運営業務及び維持管理業務全般における工夫 |

様式８

|  |
| --- |
| （４）業務遂行にあたり想定されるリスクに対する対応策 |
| ■入居者撤退に対する対応策の提案■入居者の利用率低下に対する対応策の提案■その他想定されるリスク及び対応策 |

様式８

|  |
| --- |
| ３．指定管理料の積算趣旨：「１．略」の考え方より、業務内容「管理運営に関する諸条件の検討・提案」の基となる考え方について提案を求める。（１頁以内） |
| （１）指定管理料の縮減に向けた取り組み方針 |
|  |
| （２）収益事業の設定に関する考え方 |
|  |

様式８

|  |
| --- |
| ４．賑わい創出について特定テーマ：エリア間の連携に関する企画の考え方・推進方法エリア間の連携に関する企画の考え方・推進方法に関する考え方の提案を求める。（２頁以内） |
| 【特定テーマ】エリア間の連携に関する企画の考え方・推進方法　　 |
| ■大熊中央産業拠点、産業交流施設、大熊西工業団地等産業エリア間の連携に伴う大熊インキュベーションのハブ機能としての取組が明確に示されているか提案いただきたい具体的な内容として、大熊インキュベーションセンターは、企業が大熊町との接点を創出する窓口としての重要な機能を有しています。指定管理者として、①入居企業に対して、震災前より町内で事業を営んでいた地元企業や事業者の再始動を後押しする産業交流施設との連携をどのように働きかけるのか。②入居企業が事業の拡大・成長をするとともに、地域への産業の定着や雇用創出につながるため、産業団地を活用することをどのように働きかけるのか。上記それぞれの観点について、対応方針と具体的な取組みをご提案ください |

様式８

|  |
| --- |
| ５．組織体制趣旨：指定管理業務実施における実績のある人員の配置や今後の大熊町の復興を見据えた人員配置、また地元雇用に対する考え方の提案を求める。（１頁以内） |
| ■指定管理業務における安定的な人的基盤や財産基盤　※人員配置については、仕様書「３管理体制に関する基準」に基づき、各役割に対して対応する人員配置情報（氏名・常駐または非常駐・指揮系統）を明記すること。なお、非常駐者については、その頻度について明記すること※従事員の管理実績を証明する資料を添付すること※実績については、現在業務履行中のものも可とする |

様式８

|  |
| --- |
| ６．コミュニケーション手法趣旨：業務推進における関係各所との連携における考え方の提案を求める。（１頁以内） |
| ■大熊町や入居者との円滑なコミュニケーションの方法 |

※図表等を用いて、極力分かりやすく記載してください。

※応募者独自の様式を用いても構いませんが、タイトル、■の提案項目、ページ制限は遵守してください。